

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-514243(P2005-514243A)

【公表日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-559746(P2003-559746)

【国際特許分類第7版】

B 2 9 C 53/04

// B 2 9 K 75:00

B 2 9 K 105:04

B 2 9 L 9:00

【F I】

B 2 9 C 53/04

B 2 9 K 75:00

B 2 9 K 105:04

B 2 9 L 9:00

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月22日(2004.9.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筒状の真空パネルを製造するための方法であって、
任意の公知の手順に従って平坦な真空パネルを製造するステップと、
カレンダ加工により前記平坦な真空パネルを湾曲させるステップと、
を含む方法。

【請求項2】

カレンダ加工作業は、少なくとも二つのローラ(2,3)と該少なくとも二つのローラと少なくとも等しい長さを有し且つ該少なくとも二つのローラと平行に配置された第3の要素との間に前記平坦な真空パネルを通過させることによって行われる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第3の要素が第3のローラ(4)である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記平坦な真空パネルは、充填材料として、硬質ポリウレタンフォームを含み、20m
m以下の厚さである、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記平坦な真空パネルは、充填材料として、シリカ粉末を含み、約5mmから約20m
mの間の厚さである、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

請求項1に記載の方法により得られる筒状真空パネル(5)。